

## 一級自動車整備科

区分	科目名	実施学年	実務経験者の授業	時間数
実習	シャシ基礎A	1年	○	98

教科担当	実務経験
黒淵 均	日産系ディーラー整備勤務
村井 大輝	整備専業、自動車部品製造 整備・製造勤務
高橋 陽万	トヨタ系ディーラー整備勤務

- ・実務経験のある教員等による授業。
- ・自動車整備士として実務経験がある教員がより実践的な教育を行う。
- ・自動車整備士等の実務経験を活かし、自動車整備全般を職場での作業と同様な実践的内容を指導する。また、安全作業・環境整備についても同様に実践指導する。

科目の概要	制動装置、トランスミッション、デファレンシャルの分解組付け実施。
-------	----------------------------------

目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレーキシステムの構造、作動の理解と分解組付けができる。</li> <li>・トランスミッション・デファレンシャルの構造、作動、分解、組付けの習得。</li> </ul>
-------	---

期	時間	授業内容
2 学 期	7	一体型制動倍力装置、分解、構造、作動、組付け、簡易点検
	7	ディスクブレーキ分解、構造、作動、組付け
	7	ドラムブレーキ分解、構造、作動、組付け、調整
	7	ブレーキマスタシリンダ分解、構造、作動、組付け
	7	パーキングブレーキ及びブレーキペダル点検、調整
	7	ブレーキエア抜き作業及び外部診断器によるエア抜き作業（HV車）
	7	完成検査
	7	クラッチ構造、作動
	21	マニュアルトランスミッション分解、構造、作動、点検、組付け
	14	デファレンシャルギア分解、構造、作動、点検、調整、組付け
	6	二輪車クラッチ・トランスミッション構造、作動
	1	教程末試験

### 成績評価

(1)

100点	80%	教程末・学期末などの試験
	20%	レポート・出席状況・学習状況等に基づいて評価

(2)

評価	5	4	3	2	1
点数	100～90	89～75	74～65	64～50	49～0

(3)

- ・原則として90%以上出席する。
- ・5段階評価で「2」以上はこの単位を認定し、「1」は不認定とする。